

# 長野県上田高等学校 運動班・文化班活動方針

令和2年4月

長野県上田高等学校は、平和な国家・社会の形成者として、真理と正義を愛し、個性豊かな自主的精神に満ちた資質を生徒に養うことを目標に、日々様々な教育活動に取り組んでいます。その中でも班活動は生徒がよりよい人生を送るために、かけがえのない体験を与えてくれるものです。文武両道・試百難の伝統と気概を身に付けながら、生徒がスポーツや文化及び科学等を楽しむことで、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等を身に付け、生徒一人ひとりが生涯にわたってよりよい社会を希求する主体的な人物へと成長できる機会となるよう、次のとおり運動班・文化班の活動方針を策定します。

## 1 運営方針

- 学期中は、原則として、週当たり2日以上 of 休養日を設ける。
  - 平日1日、土曜日及び日曜日1日。
  - 週末に大会参加等で活動した場合は、他に休養日を設ける。
  - 長期休業中の休養日の設定は、原則として、学期中に準じる。
- 生徒が十分な休養を取ることができるとともに、運動部活動・文化部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、オン・オフシーズンによる活動時間の増減等、顧問は年間を通じて休養日の配分や活動内容を工夫する。
- 1日の活動時間は、平日及び学校の休業日ともに3時間程度とし、短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。平日は午後7時に完全下校する。なお、大会や練習試合等で、基準とする活動時間を上回る場合には、他の日の活動時間を調整するなど、週当たりの活動時間に留意する。

## 2 指導体制の工夫

- 顧問の長時間勤務の解消や生徒の安全の確保、指導内容の充実等の観点から、複数の顧問を配置し、外部指導者の活用をはかる。
- 事故を防止し、体罰やハラスメントが発生しないよう、サービスの遵守についての研修を行う。

## 3 その他

- 運動班・文化班顧問は保護者に対し、年度当初に年間の活動計画を示し、毎月の活動計画や実績について生徒・保護者に情報提供を行う。
- 校長は運動班・文化班活動方針を毎年度策定し、ホームページ等に掲載して公表する。